PAT-NO:

JP362174581A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62174581 A

TITLE:

ELECTRICAL EQUIPMENT FOR COMPRESSOR

PUBN-DATE:

July 31, 1987

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YAMAKAWA, YOSHIZO

INT-CL (IPC): F04B039/00

US-CL-CURRENT: 417/269, 417/410.1, 417/415, 417/431

ABSTRACT:

PURPOSE: To facilitate the installation of electric equipment by combining a housing which houses an overload protecting device, a housing which houses a starting relay, and a housing which forms a connector, in an integrated form with each other by means of receptacles and connecting terminals.

CONSTITUTION: A first box type housing 11 houses an overload protecting device while having a pair of terminal plates 12a, 12b on its bottom face. A second box type housing 13 houses a starting PTC relay while having a pair of receptacles 14a, 14b which are engaged with the terminal plates 12a, 12b on its top face, pin sockets 15a∼15c on its die, and external connecting terminals 16a, 16b on its bottom face. And, a third box type housing 17 has receptacles 18a, 18b which are engaged with the external connecting terminals 16a, 16b. These housings 11, 13, 17 are combined in an integrated form with each other and installed to the pin terminals 2a∼2c of a compressor 1.

COPYRIGHT: (C)1987,JPO&Japio

----- KWIC -----

Abstract Text - FPAR (2):

CONSTITUTION: A first box type housing 11 houses an overload protecting device while having a pair of terminal plates 12a, 12b on its bottom face. A second box type housing 13 houses a starting PTC relay while having a pair of receptacles 14a, 14b which are engaged with the terminal plates 12a, 12b on its top face, pin sockets 15a∼15c on its die, and external connecting terminals 16a, 16b on its bottom face. And, a third box type housing 17 has receptacles 18a, 18b which are engaged with the external connecting terminals 16a, 16b. These housings 11, 13, 17 are combined in an integrated form with each other and installed to the pin terminals 2a∼2c of a compressor 1.

May

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

[®] 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 174581

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和62年(1987)7月31日

F 04 B 39/00

A - 7018 - 3H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

母発明の名称 圧縮機用電装品

②特 願 昭61-16144

20出 願 昭61(1986)1月28日

Ø発 明 者 山 川 芳 三

東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会社内

①出 願 人 松下冷機株式会社 東大阪市高井田本通3丁目22番地

①代理人 弁理士 中尾 敏男 外1名

明 細 書

1、発明の名称

圧縮機用電装品

2、特許請求の範囲

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、冷凍冷蔵庫等に用いられる、単相誘

導電動機を有する圧縮機の始動、過熱保護用電装 品に関するものである。

従来の技術

近年、冷凍冷蔵庫用圧縮機は、高効率、高信頼性の要求が厳しく、始動用リレーの無接点化、過 負荷保護装置の高精度化が行われている。

以下図面を参照しながら、上述した従来の圧縮 機用電装品の1例について説明する。

図において1は圧縮機で外部と接続する為の3本のピンターミナル2a・2b・2cを有している。3は始動用PTCリレーで、前記ピンターミナル2b・2cと係合するピンソケット4b・4cと、電源接続用端子5を有している。6は過過食では近天5を有している。6は過過食では近いでである。7は前記過食荷保護装置を前記圧縮機でである。8は前記過食荷保護装置を前記圧縮機でである。8は前記過食荷保護装置を前記圧縮機でである。9は前記ピンソケットや電源端子などの充電部を保護する絶縁カバットや電源端子などの充電部を保護する絶縁かれる。

以上の様に構成された圧縮機用電装品について 以下その取付構造について説明する。

まず、過負荷保護装置のを固定用スプリング8 に挿入して前配スプリング8を圧縮機にはめこみ 固定する次にピンソケット4aをピンターミナル 2aに挿入する。さらに始動用PTCリレーをピ ンターミナル2b,2cに挿入する。電源端子6 及びでに電源を接続した後、絶縁カバーをはめ込 み、バネ10で固定する。

発明が解決しようとする問題点

しかしながら上述のような取付構造では、過負荷保護装置のの装着、始動用PTCリレー3の装着、カパー9の装着と取付けが複雑で時間がかったり、電装品の端子6・7が露出している為にから、電装品の端子6・7が露出している。またのはりながあった。またこのような問題があった。またこのような問題があった。またの為に始動用PTCリレー3と過負荷保護量の種類が多い為、組合せによる機種の増加を招き、製造、管理が複雑となるなど新たな問題を生じて

以下本発明の一実施例の圧縮機用電装品について、図面を参照しながら説明する。説明の中で従来例と同一の部分は同じ符号を使用するものとする。

図において、1 は非導電性の第1の箱形ハウジングで過負荷保護装置を内装し下面に1 対の端子板12 a、12 bを有している。13 は非導電性の第2の箱形ハウジングで始動用PTCリレーを内装し、ハウジング上面に前記1対の端子板12 a、12 bと係合するリセブタクル14 a、14 bを有しかつ、一側面に3本のピンソケット15 a、16 b、16 cを有している。さらに下面には少なくとも2本の外部接続用端子16 a、16 bを有している。

1 7 は非導電性の第3の箱形ハウジングで、前配外部接続用端子16 a . 1 6 b と係合するリセブタクル18 a . 1 8 b を有し、前配始動用PTCリレーに取付けられる。

19は前記始動用PTCリレーを固定するパネである。

いた。

本発明は上記問題点に鑑み、取付けが容易で、 かつ取付スペースが小さくサービス性の良好を圧 縮機用電装品を提供せんとするものである。

問題点を解決するための手段

上記問題点を解決する為に本発明の圧縮機用電 装品はPTCリレーの箱形ハウジングの上面に、 1対の端子とリセブタクルを用いて過負荷保護装 量を取付け、かつ、下部に外部接続端子を設け、 これと係合するコネクタによって外部と接続し、 前記PTCリレーの箱形ハウジングの一側面に設 けたピンソケットを、圧縮機のピンターミナルに 挿入することにより、取付けられるようにしたも のである。

作 用

本発明は上述した構成によって、始動用PTC リレーと過負荷保護装置を自由に組合わせる事が 出来、かつ、充電部がハウジング内に収納される ので充電部が鮮出する事がなくなるものである。

寒 施 例

以上のように構成された圧縮機用電装品の取付 構造について説明する。まず、第2の箱形ハウジ ング13の上部リセブタクル14a,14bに、 第1の箱形ハウジング11の端子12a,12b を挿入して、両ハウジング11,13を結合する。 次に第3のハウジング17を前配第2のハウジング17を前配第2のハウジング17を前配第2のハウジング13の外部接続用端子16a,16bを明2のハウジング13に結合する。さらに、3本のピンソケット15a,16b,16cを圧縮機1のピンターミナル2a,2b,2cに挿入して取付け、パネ19で固定する。

以上のように本実施例によれば、第1のハウジング11と第2のハウジング13を結合することにより始動用PTCリレーと過負荷保護装置を自由に組合わせる事ができる上、充電部の露出がなく取付けが容易になる。

発明の効果

上記実施例から明らかな如く、本発明の圧縮破 用電装品は、箱形の三つのハウジングを結合させ て圧縮機に取付けられるようにしたので、取付けが容易となり、始動用PTCリレーと過負荷保護 装置を自由に組合わせることができ、また、特別 なカバーを設けなくても、充電部が露出しなくな る効果が得られる。

4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例における圧縮機用電 装品の分解斜視図、第2図は同電装品の背面斜視 図、第3図は従来の圧縮機用電装品の分解斜視図、 第4図は同じく背面斜視図である。

11……第1の箱形ハウジング、12a、12b
……1対の端子板、13……第2の箱形ハウジング、14a、14b……リセブタクル、15a、
16b、16c……3本のピンソケット、16a、
16b……少なくとも2本の外部接続用端子、17
……第3の箱形ハウジング、18a、18b……
リセブタクル。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名





